



村上市議の車椅子講習会。今年は大人数でした。

岩田とも子

県議会レポート



発行所／〒861-2103 熊本市東区若葉5丁目8-14
連絡先／民進県民クラブ TEL : 096-333-2644
FAX : 096-387-5223
E-mail : tomokorin.berurin@icloud.com
HP: <http://www.webrun.co.jp/tomo-tomo55/>

ごあいさつ

こんにちは。岩田智子です。冬のオリンピック、パラリンピックは感動的でしたね。まさに平和の祭典だと思いました。

国の政治を見てみると森友・加計問題で、文書偽造・・・村度社会の中で、おかしいと告発をした人がいることにこの国はまだ心が残っていると思います。いつまでもそんなことを言ってる場合かという方がおられますが、人によって態度が違う、人によって不公平に税金が使われていることに腹が立たないのかと

思います。おかしいことをおかしいと言えないようなことが起こっているのに国の権力を縛る日本国憲法を変える動きがあることに唖然とします。

熊本県議会2月定例議会では、2月補正予算、2018年度当初予算の採決もなされ、賛成多数で可決されました。今年度の当初予算はこれまでで2番目に高い8338億円。私は当初予算の中に立野ダム建設にかかる県負担金が含まれていることで反対をしました。

一般質問

5回目の一般質問をしました。

●教職員の働き方改革について

①臨時的任用教職員の待遇改善(任期の見直しについて聞きました)

答弁(教育長) これまでも見直しを行っているが来年度から全ての臨時的任用教職員の任用期限を1日伸ばし3月29日までとする。

1日伸びました!

②教職員の勤務時間の適正化について(教職員の命とくらしを守るための勤務時間把握について聞きました)

答弁(教育長) 平成30年度中に全ての県立学校にタイムカードなどの機器を導入する。教職員の意識改革も推進する。

まずは全ての県立学校から取り組むことになりました!先生方の意識改革も大事です!

③事業の見直し(学校業務でない集団フッ化物洗口事業と学力テストゆうチャレンジの見直しについて聞きました)

答弁(教育長) 集団フッ化物洗口については健康福祉部や市町村と連携を取りながら教職員の負担軽減も配慮しながら歯科保健の充実に取り組んでいく。ゆうチャレンジについてはより効率的、効果的な実施のあり方について検討していく。

とにかく、この質問をした時の議場はざわついていました。なぜかわかりませんが、教育長からも、事業の見直しの答えはあいまいでした!仕事が増えるのならば何かをやめなければなりません!

●少子化対策について(出生率1.6の熊本県だが、産みたいと思う女性が安心して子を産めるような県となるよう、知事に見解を聞きました)

答弁(知事) 私自身が先頭に立って希望される全ての皆さんが安心して結婚や子どもを産み育てることができるよう全力で取り組んでいく。

子どもを産みたいと思っている人が安心して産むためには社会全体で子どもの誕生を喜ぶべきです。第3子の保育料無償化は評価できるが特に経済的な支援を具体的に出して欲しいです。